

# 笑ってごらん

第 599 号 H. 29. 10. 11 発行

～今日のことば～

やってみて「ダメだ」とわかったことと、  
はじめから「ダメだ」といわれたことは、  
ちがいます。 (イチロー)

◇◆8 日 (日)、姉妹校である附属鴨池しらうめ幼稚園の大運動会を観に行った。園庭が狭いため、例年運動会は鴨池小学校グラウンドを借りて行っている。この日も鴨池小学校へ赴いた。好天に恵まれ、園児たちはかっこいい演技を披露してくれたり、元気いっぱい走ったりしていた。昼食時間に園長先生と話す中で驚いたことがあった。日頃は園庭もしくは近くの公園で練習しており、小学校のグラウンドで行うのはぶっつけ本番であつたらしい。グラウンド設営も当日の早朝に先生方と保護者役員の方々で行ったようで、当然トラックも 200m ではなく、内側に 1 周 100m くらいのトラックが作られていた。つまり、園児のみならず先生・保護者も初めて小学校の広いグラウンドを使う状況下にあつた訳だ。それにも関わらず、園児たちが移動に困らないように先生方の連携が素晴らしかった。迷う子どもがいなかった。すごい。加えて、係に取り組む保護者は競技ごとの設営図や注意・指示がまとめられた手作りのマニュアル冊子を首から提げ、それに従って動いていたので統制が取れていた。ということは、先生方は役員さん一人ひとりの動きを事前にシミュレーションし、個別のマニュアルを作成していたということ。考えただけで膨大な作業であり、頭が下がる。運動会を成功させようという先生方の熱意が感じられた運動会だった。そういう面で感動もあつたが、一番は園児たちの元気な姿に癒やされっぱなしの一日であつた。15 日 (日) は附属加世田しらうめ幼稚園の大運動会。こちらも楽しみであるが、天気がちょっと心配…。 ◇◆時間があつたので書店に立ち寄つた。最近で購入したい本をネット注文することが続いていたので、久しぶりの書店である。「何か面白そうな本はないかな？」と店内をウロウロ…。すると、『図解 眠れなくなるほど面白い 化学の話』という私にとっては大変興味をそそられる本を発見！ 即購入！ 生活の中で気になる事柄を化学的に解明・解説しているところが面白い。 ◆めくっていると、「つい癖になるあのしぐさ！なぜ指はパキパキ鳴るのか？」という項目が目飛び込んできた。私は手持ちぶさたな時、ついついパキパキやってしまう。「あんまり鳴らすと関節が太くなるよ！」と言われたこともしばしば。でも、止められない。この本によれば、指の関節同士が向かい合う部分は「関節包」という袋でくるまれ、この中に関節がなめらかに動くようにする「滑液 (関節液)」が入っている。この滑液をはじめ、そもそも液体は密閉された状態で圧力が下がると、中から気体が発生するという性質がある。指も、関節を曲げたり引っ張ったりすると圧力が下がった状態になり、気泡が発生する。さらに指を引っ張ると、この気体ははじけて「パキッ」「ポキッ」などという音が鳴るのである。気泡がはじける瞬間は小さな面積だが一瞬にして 1 トン以上の力が働くといわれる。フムフム…。

## 感謝道

◇◆7 日 (土)、私学振興大会が鹿児島市民文化ホール第二で行われた。鹿児島県内の私立中高が全校揃い、地元選出の国会議員や県議会議員など多くのご来賓同席のもと、生徒一人に係る経常費補助金の公私間格差の是正を訴えた。また、全国大会などで実績を残した生徒への特別表彰や生徒発表 (英語でのプレゼンテーション・バイオリン演奏・フラダンス披露)、そして各校 4 名の生徒たちで構成された私学振興大会記念合唱団による合唱があつた。この大会を行うにあたって前年度の大会終了後から約 1 年間の期間をかけて準備されてきたことを思えば、関係の方々にとっては並々ならぬ苦勞があつたと言わざるを得ない。参加・お手伝いして下さった保護者・先生方に感謝！

